

脚本アーカイブズ・シンポジウム2017

脚本アーカイブズ・デジタル活用の未来 ～デジタル脚本と映像を共に楽しむ方法とは～

2017年3月9日(木) 早稲田大学小野記念講堂

	開会挨拶
13:30～ 13:45	開会宣言 上滝 徹也 (日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアム 副代表理事、日本大学名誉教授) 共催挨拶 中岡 司 (文化庁次長) 来賓挨拶 羽入 佐和子 (国立国会図書館長)
第1部	トークショー
13:50～ 15:15	『映像と共に脚本をたのしもう』 <語り手> 池端 俊策 (脚本家、日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアム理事) <聞き手> 岡室 美奈子 (早稲田大学坪内博士記念演劇博物館館長)
15:15～15:30 休憩	
第2部	パネルディスカッション
15:30～ 17:00	『デジタル脚本と映像アーカイブの可能性』 <パネリスト> 今野 勉 (演出家、放送人の会会長) 高野 明彦 (国立情報学研究所教授) 福井 健策 (弁護士、日本大学芸術学部客員教授) 丹羽 美之 (東京大学大学院情報学環准教授) <司会> 吉見 俊哉 (東京大学副学長、東京大学大学院情報学環教授)

主催: 一般社団法人 日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアム

共催: 文化庁、早稲田大学坪内博士記念演劇博物館

後援: 国立国会図書館、NHK、日本民間放送連盟、放送番組センター、放送文化基金、放送人の会

※ご注意

- ・会場内での写真撮影、録音はご遠慮ください。
- ・会場内でのご飲食はできません。

第一部 トークショー「映像と共に脚本をたのしもう」

《語り手》 池端俊策(いけはたしゅんさく) (脚本家)



1946年生まれ。広島県出身

1970年竜の子プロダクションを経て、今村昌平監督の脚本助手となり「復讐するは我にあり」「檜山節考」の脚本に携わる。1984年 テレビドラマ「羽田浦地図」(NHK)「危険な年ごろ」(よみうりテレビ)等の脚本により芸術選奨文部大臣新人賞、向田邦子賞を受賞。

2008年 芸術選奨文部科学大臣賞

2009年 紫綬褒章を受章

主な作品:「太平記」(NHK)「イエスの方舟」(TBS)「翔ぶ男」(NHK)「協奏曲」(TBS)「聖徳太子」(NHK)「帽子」(NHK)「ぼくの妹」(TBS)「足尾から来た女」(NHK)「百合子さんの絵本」(NHK)「夏目漱石の妻」(NHK)など

最新作:「破獄」 2017年4月12日(水)夜9時より

テレビ東京にて放送予定。

主演・ビートたけし、山田孝之

《聞き手》 岡室美奈子(おかむろみなこ)

(早稲田大学坪内博士記念演劇博物館館長)

文学学術院教授、博士(芸術学)

専門は、テレビドラマ論、現代演劇論、サミュエル・ベケット研究。

早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。

国立アイルランド大学(ダブリン校)大学院芸術学研究科博士課程修了。

共編著に『知の劇場、演劇の知』、『ベケット大全』、『サミュエル・ベケット!—これからの批評』など。ギャラクシー賞選奨事業委員会テレビ部門委員、コンフィデンスアワード・ドラマ賞選考委員。



第二部 パネルディスカッション「デジタル脚本と映像アーカイブの可能性」

吉見 俊哉(よしみしゅんや)

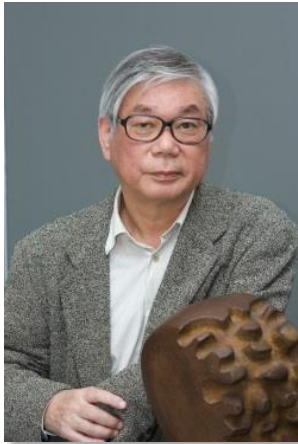
(東京大学副学長/大学院情報学環 教授)

1957年、東京生まれ。東京大学大学院情報学環教授。東京大学副学長。同教養学部教養学科卒業。同大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。社会学・文化研究・メディア研究専攻。2006～08年度に東大大学院情報学環長・学際情報学府長、2009～12年度に東大新聞社理事長、2010～14年度に東大副学長、同教育企画室長、同グローバルリーダー育成プログラム推進室長、2010～13年度に東大大学史史料室長等を歴任。

主な著書:『都市のドラマツルギー』(河出文庫)『メディア時代の文化社会学』(新曜社)、『声』の資本主義』(河出文庫)『カルチュラル・スタディーズ』(岩波書店)、『メディア文化論』(有斐閣)『万博と戦後日本』(講談社学術文庫)、『ポスト戦後社会』(岩波新書)、『アメリカの越え方』(弘文堂)、『「文系学部廃止」の衝撃』(集英社新書)、『視覚都市の地政学』(岩波書店)等多数。



《司会》



今野勉(こんのつとむ) (演出家・脚本家)

1936年秋田県生まれ。東北大学文学部卒業。

東京放送(TBS)入社、テレビ演出部配属。

ドラマ「土曜と月曜の間」でイタリア賞(ドラマ部門最高賞)。シリーズドラマ「七人の刑事」ギャラクシー賞大賞。1970年番組制作会社「テレビマンユニオン」創立に参加。旅番組「遠くへ行きたい」、3時間ドラマ「海は甦える」など、ドキュメンタリーやドラマで新しい世界を開拓。1995年「こころの王国～童謡詩人金子みすゞの世界」で芸術選奨文部大臣賞受賞。長野冬季オリンピック開閉会式プロデューサー(会場演出)、武蔵野美術大学映像学科教授を務めた。著書に「テレビの青春」、「宮沢賢治の真実」(新潮社)など。現在、(株)テレビマンユニオン取締役、放送人の会会長。



高野明彦(たかのあきひこ) (国立情報学研究所教授)

1956年生まれ。1980年東京大学数学科卒業。博士(理学)。現在、国立情報学研究所教授、東京大学大学院情報理工学系研究科教授、NPO法人連想出版理事長、国立民族学博物館特別客員教授。専門は、関数プログラミング、連想情報学。研究成果の連想検索技術を活用して「文化遺産オンライン」、「WebcatPlus」、「新書マップ」、「想・IMAGINE」、「NHK放送文化アーカイブ」、「日本アニメーション映画クラシックス」、「渋沢敬三アーカイブ」、「藤本義一アーカイブ」などを構築している。著書に、『311 情報学—メディアは何をどう伝えたか(叢書 震災と社会、岩波書店)』、『検索の新地平—集める、探す、見つける、眺める(角川インターネット講座)』ほか。



福井健策(ふくいけんさく) (弁護士・日本大学芸術学部客員教授)

弁護士(日本・ニューヨーク州) 1991年 東京大学法学部卒。1993年 弁護士登録。米国コロンビア大学法学修士課程修了(セゾン文化財団スカラシップ)、シンガポール国立大学リサーチスカラーなど経て、現在、骨董通り法律事務所 代表パートナー。著書に「著作権の世紀」「誰が『知』を独占するのか」(集英社新書)、「エンタテインメントと著作権」全5巻(シリーズ編者、CRIC)、「『ネットの自由』vs.著作権」(光文社新書)、「18歳の著作権入門」(ちくまプリマー新書)ほか。

国会図書館審議会会長代理、「本の未来基金」運営委員、「さいとう・たかを劇画文化財団」理事、think C世話人、東京芸術大学兼任講師などを務める。

<http://www.kottolaw.com> Twitter: @fukuikensaku



丹羽美之(にわよしゆき) (東京大学大学院情報学環准教授)

1974年生まれ。法政大学社会学部准教授を経て、2008年より現職。専門はメディア研究、ジャーナリズム研究、ポピュラー文化研究。著書に『テレビ・ドキュメンタリーを創った人々』(共著、NHK出版)、『ひとびとの精神史 第5巻 万博と沖縄返還』(共著、岩波書店)、『記録映画アーカイブ2 戦後復興から高度成長へ』(共編著、東京大学出版会)、『メディアが震えた テレビ・ラジオと東日本大震災』(共編著、東京大学出版会)などがある。NPO法人放送批評懇談会常務理事(報道活動部門委員長)、テレビ朝日番組審議会委員、文化庁芸術祭審査委員など。

脚本アーカイブズ活動とは？

主にテレビ・ラジオの放送番組の脚本・台本を収集・保存・管理して公的機関にて公開する活動です。

放送番組には脚本・台本が存在します。

しかし、それらが体系的に保存される場所がありません。

特に1980年以前の作品は、録画ビデオなどが高価だった等の理由から、放送局に音声や映像があまり保存されていません。

当時の放送文化を知る手がかりは脚本・台本しかありません。

脚本・台本は大切な文化資産なのです――

日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアムでは、我が国の大切な「放送文化資産」を後世に継承するため、文化庁の委託調査研究事業「文化関係資料アーカイブ構築の調査研究」の一環として活動を行っております。

現在、特に貴重な昭和期の脚本・台本を収集しております。

活動にご理解、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします

一般社団法人 日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアム <https://www.nkac.jp/>

放送脚本を閲覧できる主な場所

- 国立国会図書館 音楽映像資料室
- 川崎市市民ミュージアム
- 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
- NHK放送博物館
- 国立国会図書館 デジタルコレクション <http://dl.ndl.go.jp/>
- 国立国会図書館 図書館送信参加館(デジタルコレクション閲覧)

脚本の検索

「脚本データベース」<http://db.nkac.or.jp/>

寄贈された脚本がどこに所蔵されたか検索できます。

放送番組の映像・音声が見聴できる場所

■ 放送ライブラリー

<https://www.bpcj.or.jp/>

■ NHK番組公開ライブラリー

- * NHKアーカイブス(川口)
- * NHK放送博物館
- * NHK放送技術研究所
- * NHK放送センター

ほか各地のNHK放送局

<http://www.nhk.or.jp/archives/library/>

《図書館送信サービスの参加館》（関東地方の公共図書館のみ抽出）

図書館送信とは国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を全国の公共図書館、大学図書館等の館内で利用できるサービス。全国700館以上で利用可能。

茨城県

茨城県立図書館 【閲覧・複写】	那珂市立図書館 【閲覧・複写】
常総市立図書館 【閲覧・複写】	水戸市立中央図書館 【閲覧・複写】
高萩市立図書館 【閲覧のみ】	守谷中央図書館 【閲覧・複写】

栃木県

栃木県立図書館 【閲覧・複写】	宇都宮市立河内図書館 【閲覧・複写】
足利市立図書館 【閲覧・複写】	小山市立中央図書館 【閲覧・複写】
宇都宮市立中央図書館 【閲覧・複写】	佐野市立図書館 【閲覧・複写】
宇都宮市立南図書館 【閲覧・複写】	高根沢町図書館 【閲覧・複写】
宇都宮市立東図書館 【閲覧・複写】	栃木市栃木図書館 【閲覧・複写】
宇都宮市立上河内図書館 【閲覧・複写】	

群馬県

群馬県立図書館 【閲覧・複写】	前橋市立図書館 【閲覧・複写】
-----------------	-----------------

埼玉県

埼玉県立熊谷図書館 【閲覧・複写】	さいたま市立大宮西部図書館 【閲覧・複写】
埼玉県立久喜図書館 【閲覧・複写】	さいたま市立春野図書館 【閲覧・複写】
上尾市図書館 【閲覧・複写】	さいたま市立与野図書館 【閲覧・複写】
小川町立図書館 【閲覧・複写】	さいたま市立岩槻図書館 【閲覧・複写】
越生町立図書館 【閲覧・複写】	さいたま市立桜図書館 【閲覧・複写】
春日部市立中央図書館 【閲覧のみ】	さいたま市立北図書館 【閲覧・複写】
川越市立中央図書館 【閲覧・複写】	さいたま市立武蔵浦和図書館 【閲覧・複写】
川越市立西図書館 【閲覧・複写】	狭山市立中央図書館 【閲覧・複写】
川越市立川越駅東口図書館 【閲覧のみ】	三郷市立図書館 【閲覧・複写】
川越市立高階図書館 【閲覧・複写】	三郷市立早稲田図書館 【閲覧・複写】
行田市立図書館 【閲覧・複写】	三郷市立北部図書館 【閲覧・複写】
熊谷市立熊谷図書館 【閲覧・複写】	戸田市立図書館 【閲覧・複写】
さいたま市立中央図書館 【閲覧・複写】	宮代町立図書館 【閲覧・複写】
さいたま市立北浦和図書館 【閲覧・複写】	吉川市立図書館 【閲覧・複写】
さいたま市立東浦和図書館 【閲覧・複写】	和光市図書館 【閲覧・複写】
さいたま市立大宮図書館 【閲覧・複写】	

千葉県

千葉県立中央図書館 【閲覧・複写】	千葉市中央図書館 【閲覧・複写】
千葉県立西部図書館 【閲覧・複写】	東金市立東金図書館 【閲覧・複写】
千葉県立東部図書館 【閲覧・複写】	成田市立図書館 【閲覧・複写】
市川市中央図書館 【閲覧・複写】	野田市立興風図書館 【閲覧・複写】
浦安市立中央図書館 【閲覧・複写】	船橋市西図書館 【閲覧・複写】
木更津市立図書館 【閲覧・複写】	八千代市立中央図書館 【閲覧・複写】
白井市立図書館 【閲覧のみ】	八千代市立緑が丘図書館 【閲覧・複写】
袖ヶ浦市立中央図書館 【閲覧・複写】	四街道市立図書館 【閲覧・複写】
袖ヶ浦市立長浦おかのうえ図書館 【閲覧・複写】	

東京都

東京都立中央図書館 【閲覧・複写】	西東京市中央図書館 【閲覧のみ】
東京都立多摩図書館 【閲覧・複写】	西東京市保谷駅前図書館 【閲覧のみ】
昭島市民図書館 【閲覧・複写】	西東京市柳沢図書館 【閲覧のみ】
あきる野市中央図書館 【閲覧・複写】	西東京市ひばりが丘図書館 【閲覧のみ】
稲城市立中央図書館 【閲覧・複写】	練馬区立光が丘図書館 【閲覧のみ】
江戸川区立中央図書館 【閲覧・複写】	八王子市中央図書館 【閲覧・複写】
青梅市中央図書館 【閲覧のみ】	八王子市生涯学習センター図書館 【閲覧・複写】
葛飾区立中央図書館 【閲覧・複写】	東久留米市立中央図書館 【閲覧・複写】
葛飾区立立石図書館 【閲覧・複写】	東村山市立中央図書館 【閲覧・複写】
北区立中央図書館 【閲覧のみ】	日野市立中央図書館 【閲覧・複写】
江東区立江東図書館 【閲覧のみ】	日野市立高幡図書館 【閲覧のみ】
小金井市立図書館 【閲覧・複写】	日野市立日野図書館 【閲覧のみ】
小平市中央図書館 【閲覧・複写】	日野市立平山図書館 【閲覧のみ】
品川区立品川図書館 【閲覧のみ】	日野市立多摩平図書館 【閲覧のみ】
杉並区立中央図書館 【閲覧のみ】	日野市立市政図書室 【閲覧のみ】
世田谷区立中央図書館 【閲覧・複写】	日野市立百草図書館 【閲覧のみ】
台東区立中央図書館 【閲覧のみ】	文京区立真砂中央図書館 【閲覧のみ】
調布市立中央図書館 【閲覧・複写】	文京区立小石川図書館 【閲覧のみ】
千代田区立千代田図書館 【閲覧のみ】	町田市立中央図書館 【閲覧・複写】
中野区立野方図書館 【閲覧・複写】	目黒区立八雲中央図書館 【閲覧・複写】

神奈川県

神奈川県立図書館 【閲覧・複写】	横浜市中心図書館 【閲覧・複写】
神奈川県立川崎図書館 【閲覧・複写】	横浜市鶴見図書館 【閲覧・複写】
厚木市立中央図書館 【閲覧・複写】	横浜市神奈川図書館 【閲覧・複写】
小田原市立かもめ図書館 【閲覧・複写】	横浜市中図書館 【閲覧・複写】
鎌倉市中央図書館 【閲覧・複写】	横浜市南図書館 【閲覧・複写】
川崎市立中原図書館 【閲覧・複写】	横浜市港南図書館 【閲覧・複写】
川崎市立川崎図書館 【閲覧・複写】	横浜市保土ヶ谷図書館 【閲覧・複写】
川崎市立幸図書館 【閲覧・複写】	横浜市旭図書館 【閲覧・複写】
川崎市立高津図書館 【閲覧・複写】	横浜市磯子図書館 【閲覧・複写】
川崎市立宮前図書館 【閲覧・複写】	横浜市金沢図書館 【閲覧・複写】
川崎市立多摩図書館 【閲覧・複写】	横浜市港北図書館 【閲覧・複写】
川崎市立麻生図書館 【閲覧・複写】	横浜市緑図書館 【閲覧・複写】
相模原市立図書館 【閲覧・複写】	横浜市山内図書館 【閲覧・複写】
相模原市立相模大野図書館 【閲覧・複写】	横浜市都筑図書館 【閲覧・複写】
相模原市立橋本図書館 【閲覧・複写】	横浜市戸塚図書館 【閲覧・複写】
座間市立図書館 【閲覧・複写】	横浜市栄図書館 【閲覧・複写】
秦野市立図書館 【閲覧・複写】	横浜市泉図書館 【閲覧・複写】
藤沢市総合市民図書館 【閲覧・複写】	横浜市瀬谷図書館 【閲覧・複写】

※その他の図書館サービス参加館は国立国会図書館HPより検索できます。

http://dl.ndl.go.jp/ja/soshin_librarylist.html